

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
101	天然温泉施設、市民は割安料金で利用でき、お年寄りも集まれる憩いの場があればよいかと思えます。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。こちらの施設では、浴室、健康器具、貸出図書、集会室等の設備があり、60歳以上の市民の方であれば、無料で利用することができます。また、市内銭湯とも提携し、ふれあいの場として入浴施設の無料開放を行っています。
		施設課	(5)一言提案以前から対応しているもの	「柳橋ふれあいプラザ」では、ごみ処理の焼却の余熱を有効利用した温浴施設を備え、住民交流の場を設けています。
		※健康福祉総務課にも情報提供しています。		
102	70歳代を高齢者として言わない。とするのであれば、高齢者の健康促進の為の設備や企画だけでなく、数十年先を見据えて、子供達の世代から健康づくりを整えていく必要があると思えます。外で遊ぶ環境が極めて少ない時代なので公園を充実させていただきたい。中央一号公園は広く環境も良く子供が集まるのに、思い切りボールを使えない。サッカーやバスケットなどグループで遊べる環境を整備いただきたい。	みどり公園課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では公園でボール遊びができる環境を整えるため、平成26年度から公園に防球ネットの整備を行っています。ご提案の中央1号公園での整備の計画はありませんが、近隣のやまと公園にボール遊びができる防球ネットを整備しましたので、そちらをご利用下さい。
		こども総務課	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	外遊びは、子どもの心身の成長にとって大変重要なものと捉えており、大和市外遊びに関する基本条例に基づき、今後も外遊びができる環境の整備に努めます。
		※政策総務課にも情報提供しています。		
103	中央6丁目五差路交差点と、その先引地台小へ向かう道で道幅が狭くなる場所に防犯カメラの設置を希望いたします。大きな事故は今はありませんが、かなり危険だと思う場所なので。	生活あんしん課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では、犯罪発生抑止と市民の皆様の体感治安向上を目的として、市内に街頭防犯カメラの設置を進めており、その設置箇所については、市内小中学校や警察からの情報をもとに、小中学校通学路や犯罪発生危険箇所等を選定しています。今後も引き続き、市民の皆様にとって安全安心なまちとなるよう事業に取り組んでまいります。
※道路安全対策課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
104	身近な問題で関心があります。何か良い方法があると良いです。孤立せず、同じような年代の人達が、体調の事、さみしさの話し合い手、聞いてくれる相手が欲しいと思います。子育て支援センターのような老人支援センターがあると良いのかな??? あと、身近で出来るボランティア（1人でなく、興味のある人を集めた）をいくつか紹介して欲しいです。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		市民活動課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市役所本庁舎1階の市民活動課内に、「やまとボランティア総合案内所」を設置し、市内のNPO法人や市民活動団体等で募集しているボランティア活動の情報提供を行っています。また、年に複数回、市内の商業施設に出向いて「出張！ボランティア総合案内所」も開催していますので、お気軽にご相談ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
105	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の体操の会に入りますと、60才台の人から入会しているので、60才台の体操には、足腰がついていかないで転倒しそうで危い。80才以上の体操の会を作ってほしい。退会の原因は年齢の分け方にあると思う。シリウスは高齢者には最適である。 入会しても退会したくなる年齢の分け方は孤立の原因になる。 	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市で行っている、介護予防のための体操などの講座は、70歳から80歳の参加者が多く、内容も年齢やお体の状態に幅広く対応しています。是非ご参加ください。
※健康福祉総務課、図書・学び交流課にも情報提供しています。				
106	病院への入院、手術等に保証人を必要とされます。その際の保証人の代理になるような制度をぜひ市で作って下さい。	病院総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	保証人は医療費の問題だけではなく、緊急時の連絡先としても重要なものになります。市立病院では、頼める方がいらっしゃらない場合は、申込時にご相談いただくよう、お願いしています。
		健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	行政として直接支援することは難しいですが、法律専門家やNPOなどとの連携によって間接的に支援出来るか検討してまいります。
※高齢福祉課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
107	<p>おひとり様は、死後に自分のお墓に入れない。(墓守りがいないので墓を持ってない)民間の永代供養墓か樹木葬か、海洋散骨か(自然葬)等々、頭を悩ませている。お金もかかるし……。こうした悩みを解決すべく、おひとり様でも安心して生き続けられる様に。問題有りの市民が希望すれば誰でも入れる市営墓地(多数と一緒に収まる)設置を願う。 ※資金は基地交付金がある今のうちにやるしかない。</p>	健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>本市が平成28年度に実施した市民意識調査では、新たな墓地の取得を希望しないと回答の方が5割超いらっしゃり、自宅近くでの墓地建設に対して否定的な見解の方も4割弱に上る結果が出ています。その他、墓地の設営にあたっては、広大な土地や住宅密集地を避けた適当な用地が必要であり、本市においては、適地の確保が非常に困難であることなど、多くの課題があるものと認識しています。また、一般的に忌避施設と呼ばれていることから、周辺住民等からご理解を得ることなど、すぐに対応することが難しい問題です。しかし、高齢社会の進展にともない、墓地の在り方における価値観の多様化や需要の増加も想定されることから、今後も同様の調査を引き続き行い、適切に市民ニーズを把握していくことに努めてまいります。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
108	<ul style="list-style-type: none"> 健康のため努力している人は、健康保険料を安くしてほしい。 お年寄りが寄れるカフェ、みんなでおしゃべり、筋トレ健康指導、脳トレ、ランチ、料理教室、手作り、ゲームなど毎日できる施設が市内のあちこちにあったら、元気に暮らせると思います。(TVで地方の自治体のそんな施設を見ました。) お年寄り用の健康診断(認知症検査、骨密度、えんげ検査etc) やまとんGOは市内北から南まで続けて乗れたら、市役所に行けて便利。 保育園と老人ホームは隣りに作り、お互い助け合い交流を! 60代70代でも、短時間働ける場がもっとあってよい。 	保険年金課	(7)対応不要・不可能なもの(現実的でないなど)	国民健康保険税について 国民健康保険は相互扶助に基づくもので、健康に対する努力の有無で保険税を変えることはなじまないと考えますが、引き続き健診や人間ドックの受診率向上に努めることが医療費の抑制とともに、保険税率の抑制につながると考えます。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>【お年寄りが寄れるカフェなどについて】 市内各地でひまわりサロン(健康体操など)やミニサロンが開催されています。また、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ(シリウス6階、高座渋谷駅前)設置しています。各ぷらっとでは、飲食が可能ですので、おしゃべりや休憩に、お気軽にご利用ください。なお、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。</p> <p>【60歳代70歳代が短時間働ける場について】 大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、屋内・屋外軽作業(大工仕事、植木剪定など)、屋内・屋外管理・作業(受付、駐車場管理など)、福祉・家事サービス(買い物、掃除・洗濯など)の分野での仕事を受けることが可能です。</p> <p>【認知症検査について】 市では平成30年1月より、タブレットを活用した認知機能の検査「脳とからだの健康チェック」を開始しています。この検査は、タブレット型パソコンの画面に表示される問題に回答することで、同年齢の平均値と比較して自身の認知機能の状態を知ることができます。検査は約40分程度で説明者と一緒に行います。また同時に、認知症予防に関する保健指導を受けることができます。毎月の広報やまと(1日号予定)で、検査日程をご案内しています。ぜひご自身の健康づくりにお役立てください。</p>
		介護保険課	(8)市の所管ではないもの	介護事業所の開設場所について 事業者の選択に委ねられているため、保育所の隣に限定することはできません。
		健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	健康診断について 本市では、国保加入者には「特定健診」、後期高齢者医療制度加入者には「長寿健診」を実施しています。骨密度検査の実施は今後の検討課題ですが、現時点では、市民の皆様健康に役立てていただくため、市内2カ所(大和駅徒歩3分シリウス、中央林間駅徒歩3分ポラリス)に骨健康度測定器を設置しており、多くの方々にご利用いただいています。測定結果をもとに、保健師や管理栄養士による健康相談も実施しています。
		街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	コミュニティバスについて 本市のコミュニティバスは、民間路線バスなど他の公共交通が利用しにくい地域において、市民の方々の日中の移動手段や、それぞれの地域の駅・病院・公共施設・商業施設等を結び、高齢者の方々の外出機会を創出する目的で運行しています。 コミュニティバスについては、これまでもさまざまなご意見やご要望をいただいております。今回いただいたご意見も含め今後の参考とさせていただきます。
		ほいく課	(1)平成31年度中に対応する予定のもの	保育事業所について 市内の高齢者介護施設内に同法人が運営する小規模保育事業所を平成31年4月に開所予定です。
		※産業活性課、健康福祉総務課にも情報提供しています。		

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
110	<ul style="list-style-type: none"> 「おひとり様」という表現は嫌いです。1人で生活している人々に、さらに孤独感を感じさせる言葉で失礼です。(市が何かと取り組みを行って来てありがたい事です・・・) バス・電車・食事など、無料券があれば出掛けると思います。 	健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	「おひとり様」という呼称についてのご意見として承ります。
		高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの(現実的でないなど)	本市は公共交通機関の利便性が非常に高く、更に利便性を高めるとともに、外出支援なども目的に低額のコミュニティバスを運行していることから割引バスの実施は予定しておりません。
		街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	大和市コミュニティバスでは、現在、高齢の方への運賃割引等の制度はございませんが、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に安心して外出できるよう、ご利用しやすい料金として運賃を一律100円または150円としています。現金よりも割安な回数券も用意していますので、ぜひご利用ください。また、市内を運行している路線バスについては、65歳以上の方を対象とした割引制度を設けています。詳細につきましては、各バス事業者へお問合せください。なお、人口減少など、公共交通を取り巻く環境が厳しくなる中、持続可能な交通サービスを形成するためには、一定の負担も必要であることを、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。
111	<ul style="list-style-type: none"> 孤立は人々との接触が無いからです。本人からなかなか行動を興さない人が多い。従って、例えば自治会、老人会、防犯会、防災会、他のサークル担当者が積極的に加入し、一緒に活動して貰うように勧誘する事です。本人からはなかなか動かない人だ。 空家(店)を利用して、気軽に立ち寄り、軽食と新聞でもゆっくり読めたり、又は囲碁、将棋、麻雀が出来て、ルールを教える人がいれば尚良いのでは。いずれにしても今回のテーマは自分には考えられない事だ。 	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市内各地でひまわりサロン(健康体操など)やミニサロンが開催されています。また、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ(シリウス6階、高座渋谷駅前)設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご利用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。</p> <p>学びの場としては、高齢の方の生きがいと仲間づくり、健康増進を図る目的で、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学(旧のぎく大学)”を毎年度開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を開講していますのでぜひご利用ください。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
112	ニコニコ公園から中部浄化センターパークゴルフ公園へ行くのに、車いすで利用出来るスロープをお願いします。	水質管理センター	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	中部浄化センターいこいの広場は、車いすでのご利用を想定して、境川沿いの入り口（東門）にスロープを設置しており、広場には車いすでも利用いただけるトイレを設置するなど、バリアフリー環境の整備に努めています。 ご提案いただきました、にこにこ公園からいこいの広場（パークゴルフ公園）までのバリアフリー化につきましても、その必要性を理解していますので、今後、設置場所や施工方法を含め検討してまいります。
113	仲間づくり、人づきあいなどスポーツがボケ防止などに良いと考える。横浜市では、市営Tennisコートが各所にあり、仲間とは毎会参加料100円でプレーができます。大和市にも市営コートを増やして欲しいです。とくに町田市寄りにはその様なコートがなくて残念です。 私は以前の住所の青葉台の市営コートにでかけていますが、下鶴間にも欲しいものと考えています。	スポーツ課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	大和市では、草柳庭球場、大和ゆとりの森テニスコート、渋谷西庭球場と、合計15面のテニスコートを整備しています。 スポーツ施設の新規設置については、様々なスポーツ種目関係者より施設の整備についてご要望をいただいておりますが、限られた土地と厳しい財政状況の中、現状では新規に施設整備することが困難な状況となっております。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
114	気軽にお茶のみが出来る場所がほしい。 低所得者にも入所できる施設が多くほしい。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		介護保険課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では、介護保険事業計画に基づき、計画的に施設整備を進めていますが、低所得の方の施設利用が困難とならないよう、介護保険の利用者負担が上限額を超えた場合には、申請により高額介護サービス費等として後から支給される制度や、特別養護老人ホームなどの施設利用者に対して、申請により食費と居住費が軽減される制度などがあります。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
115	<p>シルバー人材活動への参加の機会を市が増設し、その活用方法をもっと利用する市民へアピールする。専用の冊子作成や広報に特設欄を設置する。さくらの散歩道や公園の整備、緑化活動の促進をすることにより、園芸に興味のある人々の活躍の場を作り、市の緑化も促進され、他の人とあまり関わりを持ちたくない方々も散歩する場所が増えて、健康的な生活を送れ、ひきこもらない。その中で気の合う方との出会いも生まれるきっかけの場もてる。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>シルバー人材センターでは、「広報やまと」と併せて会員募集及び仕事の募集のチラシを配布、タウンニュース等の情報紙への広告掲載等、地域への周知を積極的に行っていますが、引き続き、広報の機会を設け、市民へのPRに努めてまいります。</p>
		みどり公園課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>大和市には、みどりの愛護会や公園愛護会制度があり、市内各所で活動しています。入会の希望があり、みどり公園課に連絡くだされば、ご紹介することが可能です。また、ふれあいの森内にあるグリーンアップセンターで、みどりのボランティアを随時募集しています。活動については毎週木曜日、園内の植え込み等の手入れを行っていただいています。登録いただいている方々の年齢層の幅が広いので、共通の趣味を通じて、いろいろな方々とお知り合いになれる、きっかけの場となることと思います。</p>
<p>※健康福祉総務課にも情報提供しています。</p>				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
117	<p>「おひとり様社会とペットの問題」未来の大和市の財政にメリットとなる取り組みを考える 今、大和りに飼犬、飼猫は何匹いるのでしょうか？そして、ご高齢だけの世帯、あるいは高齢でないけれど一人住まいのかたが飼っている動物の数はどのくらいなのでしょう？今回、おひとり様などの終活支援事業とは？という一言提案募集の趣旨を読み、ペンを執った次第です。 今、すでにご高齢のかた、そしてこれから年を重ねていく予備軍の方々（私たち夫婦も含まれております）でペットを飼っている世帯は、増えているのではないのでしょうか？私たち夫婦もその一員です。自分たちになにかあったら、残されたペットはどうなるのだろう。 心配事が山ほどあります。私はいつも財布のなかに、以下のようなメモをいれております。 「家には猫がいます。震災や事故などで私たち夫婦になにかあった場合、猫は餓死してしまいます。救助をお願いします」という内容です。 こういった不安をもっていらっしゃるかたは、私たち夫婦以外にも多いと思います。最近、横須賀市にペットと同伴で入所できるホームのことを知りました。 飼い主が亡くなった後も、ペットたちは、ホームで面倒をみてくれます。入所者は、犬好き、猫好きのかたばかりなので、気づかいも要りません。すばらしい考えのもと、運営されていると思います。おひとり様になると、ペットに依存する人は増えると思います。 飼い主が入院したとき、高齢になったとき、ペットはどうなるのでしょうか？そのことを考え、ペットを飼えない人もいます。しかし、そうは言いつつ、飼ってしまう、不安はそのまま。問題は先送り。そんなことが漫然と続いているように思うのです。でも、もし、ペットと共におひとり様が安心して暮らせる施策がある市であったならば・・・ 引越してでもそこに住みたいと思うものではないのでしょうか？これらの支援事業を市の指導のもと、行っていただけたら、とても安心できると思います。 動物＝おひとり様への施策これは若い子供のいない世帯で、動物好きの方々にも魅力ある施策だと思えます。こんなユニークなコンセプトを打ち出して未来を考える市があっても良いと思うのですが、いかがでしょうか？健康都市大和を目指し、大和りは身体について、手厚く支援を頑張ってください。しかし、「健康は心身共に」です。認知症にセラピードッグが良いということは、すでに欧米でも証明されています。心のケアの一環として、ペットとの関係もお考えに入れていただきたいのです。若い世代の移住の条件に、ペット可の物件が第一条件となることは少なくありません。 少子化が問題となって久しいですが、大和りは全国でも子供が多い市として、突出しています。これは喜ばしいことではありますが、今いる日本人、外国人のお子供さんたちが将来、大和りに住み続け、きちんと税金を納めてくれる大人になってくれればと思います。 シビアな話になりますが、生活保護世帯が増えれば、市の財政はひっ迫します。市に税金をきちんと納める世帯、ペットを飼うだけの余裕のある世帯を増やすことは、市にとって、必ずメリットになると思えます。若い家族世帯も、動物を飼う世帯は、ある程度の経済的余裕がある世帯です。そうした方々の転入は歓迎すべきことです。 そして、私たち夫婦のように、老人ホームの入居をそろそろ視野に考える世代にとって、ペットを長年飼っていた人は、やはり、老後も動物との触れ合いができるのであれば、それを重視してホームを選ぶと思うのです。大和りは、有料老人ホームがいくつもありますが、ペット、あるいはセラピードッグなどの動物と同居できるホームは、無いではありませんか？大和りに、大企業はありません。海老名市などと比較すると大企業からの税収は乏しいと思えます。 ペット産業は、大企業ではないまでも、中小の多種類の民間企業がどんどん増えています。ペット用品販売 ペットホテル ペットの世話代行業 ペットの躰教室 ペット霊園 動物病院 トリミング ペット専用接骨院 ドッグラン ペットタクシー ペット可の老人ホーム（人間のための）そして老犬ホームつまりペット産業そのものが活性化します。 雇用も生まれ、大和りの中でお金が回っていくという循環が生まれます。人間の介護ステーションのように、小さな事務所、小さなスペースで開業できますから、小さな企業の誘致が見込めます。こうした歯車、少しずつ回転していけば、おひとり様が幸せに暮らせる市、大和りの別の一面が出来ていくと思えます。 もちろん、動物が嫌いなかたもいらっしゃいますので、それらトラブルを回避するためのルールづくりを官民で作上げていくという作業は必要になると思います。 おひとり様を考える上で、財源をつぎ込むことだけを考えるのではなく、それによってメリットがある、市の財政にメリットを得られる施策も含め考えるべきだと思います。 いかがでしょうか？ご一考をお願い申し上げます。なお、一つ付け加えるとすれば、横浜市には市営のペット用合同霊園があるそうです。 ゆとりの森の、端っこの、少しゆとりのある敷地に、そんな施設が出来たら嬉しいな、と個人的に願っております。 日々、市民のための市政運営、ありがとうございます。皆様、お身体を大事になさってください。</p>	健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	広い意味での「おひとり様施策」として大変貴重なご意見ありがとうございます。検討課題の一つとして考えますので、参考にさせていただきます。
		介護保険課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	介護保険の施設では、衛生上の問題等から、ペットと同居することは難しいものと考えます。
※高齢福祉課、生活援護課、財政課、産業活性化課、街づくり計画課、みどり公園課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
118	行政に全てをまかせるのは負担が大きすぎると思います。金をかけずアイデアで何とかのりきるべきです。たとえば「おひとり様命の回覧板」とか、個人情報の問題もあってカンタンではありませんが、おひとり様のネットワークがあってもよいのではないかと考えます。	健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	おひとり様のネットワークづくりは課題の一つですので、参考にさせていただきます。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	ご提案の「おひとり様の回覧板」のようなものについては現在ございませんが、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、多くの方とのネットワークづくりにご利用いただければ幸いです。
119	低所得者の負担軽減措置や高額療養費などの制度があまり知られていません。しかも、本人からの申請がないと受けることができません。行政からもっと働きかける事が大切だと思います。手続きも簡単に1箇所できるといいと思います。年金で生活している方には、金銭面で少しでも負担にならない事が大切だと思います。	保険年金課	(5)一言提案以前から対応しているもの	大和市国民健康保険加入者に係る低所得者の負担軽減措置や高額療養費については、保険年金課からの配布物やホームページ等に記載しており、継続して周知に努めます。また、高額療養費の対象となる大和市国民健康保険加入者には、申請書を送付しています。
		※健康福祉総務課にも情報提供しています。		
120	小学校・中学校の同窓会を定期的にやれるように市が企画する。 →隣近所の人よりは、同級生の方が、つながりやすいと考えます。 おひとり様にも年を重ねていく上でも地域で孤立しないためのつながりの1つだと思います。	健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	同窓会への参加はおひとり様にとって有意義なことと考えますが、市が直接関与することは難しいと考えます。
		※高齢福祉課にも情報提供しています。		
121	老人福祉センターの入浴サービスを（図書館のように）土、日も利用できるようにする といいと思います。お年寄りにとって健康を維持するのに一番良い事だし、こういうサービスがある大和市の福祉の取り組みは素晴らしいと思っています。 (85才)父は大和市は日本一よいところだと言っています。	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	ご提案いただきました、老人福祉センター（入浴サービス）の土日利用に関しまして、市役所（保健福祉センター）が閉庁していることもあり、安全面での管理上、利用が難しいと考えています。
		※健康福祉総務課にも情報提供しています。		

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
122	ひとりになっても家の中にとじこもっていないで、沢山の友達と接する事が何より大切だと思います。それには市が沢山のサークルを作り、それぞれが自分の趣味にあったサークルをさがして入るとか、そこで新しい出会いが出来、生きる目標が見つかり、楽しい事をするのが生きがいになり認知症の予防にもなります脳の活性化は人と話す事楽しく笑う事が一番です。	図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市内には多くの学習団体やサークルがございます。これらの情報については、冊子「団体・サークル情報」を発行しており、各学習センターにて閲覧が可能です。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。同センターでは、高齢の方が卓球等のサークル活動を行っており、市ではその支援を行っています。また、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。現在、広報やまとに講座開講の案内を掲載していますので、是非ご応募ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
123	<p>○シニア向け ひとりでも気軽に立ち寄れるカフェ、歌声喫茶等 ○年を取っても何か役に立ちたい ○電球交換、買物同行 e t c 簡単な便利屋さん ○声かけ、誰かと会話したい</p>	高齡福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>【「ひとりでも気軽に立ち寄れるカフェ」について】 市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齡の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。</p> <p>【年を取っても何か役に立ちたい】について 大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、屋内・屋外軽作業（大工仕事、植木剪定など）、屋内・屋外管理・作業（受付、駐車場管理など）、福祉・家事サービス（買い物、掃除・洗濯など）の分野での仕事を受けることが可能です。</p> <p>【「電球交換、声かけなどについて」について】 市では、要支援・要介護認定のない70歳以上の在宅の方や、要支援・要介護認定のある方を対象にした調査を行い、高齡の方の生活状況を把握し、民生委員による地域の見守り活動に活かしています。 こうした民生委員による訪問活動のほか、「ひまわりサロン」「ミニサロン」等、介護予防・居場所づくりを進めています。そこでは、高齡の方がボランティアとして活躍されています。 さらに、現在、高齡の方を地域で支え合う活動である、生活支援体制整備事業「協議体」の設立を進めており、電球の交換や買物同行等、地域内で支援しあう取り組みを進めています。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
124	<p>「となり組」とか「向う三軒両隣の助けあい」のような助けあいのシステムを自治会等の中でつくりあい、サポートする体制をつくってほしい。例えば、一人住まいの人が数日間出かける場合に、戸締りの状況をチェックしたり、庭木への水やり等をサポートしあう体制ができていれば、一人住まい（二人住まい）の人にとって行動範囲が広がると思う。</p>	高齡福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市では、現在、高齡の方を地域で支え合う活動である、生活支援体制整備事業「協議体」の設立を進めています。地域で話し合いを進めていくなかで、自治会をはじめ、地域内の各団体が参画し地域の支え合いが進むよう地域の醸成を図ってまいります。</p>
※健康福祉総務課、生活あんしん課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
125	決まった時間に決まった場所で旗をふらなくても、付近の小中学生が登下校する時間を毎日、放送や公報、回覧板などでお知らせして、その時間はご自宅の外に意図的に出るとか。 行政の取り組みだと思いますが結局は、近所同士の声の掛け合いが一番なのかなって思います。	学校教育課	(5)一言提案以前から対応しているもの	登下校の見守り活動については、学校やPTA、地域の方々がボランティアで通学路のポイントに立ち、児童生徒の安全確保のためにご協力をいただいています。 ご意見については、学校や地域に情報提供させていただきます。
※健康福祉総務課、高齢福祉課、生活あんしん課にも情報提供しています。				
126	まずは支援制度をわかりやすく説明し、理解する場を設ける事。希望者と反希望とに分けてコミュニティーを作成する。自治会ではなくサークルとして活動し行動はまとまって行うのが望ましい。前述にもあるが支援活動について知らなすぎるのは市の責任にあたいし、根本的改革が必要である。後はその窓口を明確にして対応の良い（市役所は対応が悪い）人を置く。具体案はそれから。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	身近な相談窓口としては、市内に9つの地域包括支援センターがあります。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが連携して相談、支援に取り組みます。お体のことや介護のことなど総合的にご相談いただける窓口になっています。市の窓口としては、保健福祉センター4階に高齢福祉課があり、健康づくり、生きがいづくり、自立した生活の支援、家族への支援、認知症の人とその家族の支援など、こちらも総合的なご相談にお応えいたします。
		健康福祉総務課	(1)平成30年度中に対応する予定のもの	平成30年10月から新たに健康福祉総務課に「おひとりさま支援担当」を設置いたします。施策について積極的にPRしてまいります。
127	現在行っているか？ですが、病死とされた後、特におひとり様となった患者さんの家族に葬儀後相談出来る場があると、その後の病的な（心身）ADL低下が防げるのではないかと思います。特に大和市立HPには特にあれば、大HPの相談事業の一つとして、あれば少しでも防げるのではないかと思います。 グリーンワークが必要だと思います。	健康福祉総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	「おひとり様などの終活支援事業」では、自身の葬儀や納骨、遺品整理などの心配事についての相談を承っています。
		病院総務課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	大切な人を亡くした悲しみに寄り添い、心理学的な手法を用いる支援体制は、今後一層求められると考えますが、市立病院では、専門医が少ないこと等から、早急な専門外来の設置は難しいと考えています。現在は、看護師、医療ソーシャルワーカーがお話をお伺いしています。

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
128	高齢者・自主返納者・単身者にとって、「買物」「駅」までの交通が一番苦勞する日常の事です。そこで大手スーパーや自動車学校の教習所等では、1日に数回の定期的循環バスの送迎をしています。そのバスの定期乗降場所として、大和市の2系統・2種類のバス乗降場で、民間のバス乗降客が「のり」「おり」できるように、便宜をはかって頂ければ高齢者、自主返納者には便利で安全が増します。ご検討下さい。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	市内の一部地域では、民間施設（医療機関）の送迎バスを活用して、65歳以上の方の外出を支援する取り組みを行っています。今後も、バス交通が利用できない地域においては、同様の取り組みの可能性について検討してまいります。
※高齢福祉課、道路安全対策課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				
129	今回のテーマとは少し外れるかも知れませんが、年令を重ねている私共、病院に行く交通手段について、下鶴間バス停からつきみ野駅に行く手段がなく、とても不便です。どんな事があっても、つきみ野駅経由のバスがほしいです。それと時間帯もです。一番利用したい時刻にはないのです。年令を重ねている人間の事を考えて下さい。バス便を増やして下さい。	街づくり総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	平日運行、時間を要することなどをご了承いただければ可能です。 のろっと北部ルートの下鶴間（B系統⑭）でご乗車いただき、市役所まで乗車し、バスを降りずにそのまま（A系統④つきみ野駅）まで乗車いただくことが可能です。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
130	通りすがりのほんの数分の出会いでかわす言葉で孤立する事なく私を幸せにしてくれます。本題！！のろっとの道はどのようにしてきめるのですか？どの位の人数が利用するのか、試運転でもしてほしい。そしてきめる説明、病院、買物（食品）不安です。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	運行ルートに関しましては、これまでの乗降の状況や、地域の皆様からのご要望を踏まえ、交通事業者・警察と協議をし、選定しています。 しかしながら、市内の道路幅が狭い地域や、他の車両とのすれ違いも困難である場所においては、運行が難しい場合もございますので、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
131	85才です。 車の免許を返上したいのですが、外出の補助（タクシー代の補助など）をぜひお願いします。	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	本市は公共交通機関の利便性が非常に高く、更に利便性を高めるとともに、外出支援なども目的に低額のコミュニティバスを運行していることからタクシー券の発行などは予定しておりません。
※道路安全対策課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
132	持病があると毎日が不安です。 1日1回、誰でも口が聞ければと思っています。買物途中でコロンダ事もあり3階迄昇ると片足づつ休みながら上がるのがツライです。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	要介護・要支援認定を受けている方であればケアマネジャー、地域包括支援センターにご相談ください。もし、これから要介護認定を受けられる方であれば、お住まいを担当する地域包括支援センターにご相談ください。 ※健康福祉総務課にも情報提供しています。
133	鶴間にある幼稚園前通りスクールゾーンは十字路旧246迄の間に4カ所有り、子供や高齢者や公園も有り多くの車が旧246へ通ります。道路幅4mしかないので路面におおきく30K規制を表示してもらいたい！鶴間にある幼稚園側公園前246側3ヶ所に。市役所前が30Kなのに？	道路安全対策課	(8)市の所管ではないもの	速度規制は、交通管理者である警察の所管となります。今回のご提案については、市民からのご要望として、市より大和警察署へお伝えいたします。
134	参加できる業務、仕事の提供。だれでも参加できる街の清掃、小学生など子供に対する遊びのフォローや勉強の補助などを実施。高齢者と子供の交流の場を増やす。これにより外に出る（社会参加）機会を与える。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、屋内・屋外軽作業（大工仕事、植木剪定など）、屋内・屋外管理・作業（受付、駐車場管理など）、福祉・家事サービス（買い物、掃除・洗濯など）の分野での仕事を受けることが可能です。また、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。なお、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		こども・青少年課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では、現在、子どもたちの「孤食」を少しでも減らし、子どもが安心できる地域の居場所づくりと保護者への子育て支援を目的として、無料もしくは安価な料金で食事の提供等を行う市内4箇所の「こども食堂」に対し、運営の補助を行っています。また、今年度7月からは「こども食堂」と同時に行われる世代間交流や学習支援事業についても、運営の補助を行っています。なお、世代間交流事業とは、伝承遊び等を通して、世代間交流の機会を子どもたちに与える事業のことです。また、放課後子ども教室において、地域ボランティアを活用し多世代交流を図っています。 ※健康福祉総務課にも情報提供しています。

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
135	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバーの充実、85才でも元気な人は働きたい人もいる。役にたちたい人がいると思う。 ・ばーちゃん食堂とかばーちゃんじーちゃんカフェとか、コミュニティーをボランティアとかでなく、稼げる機会を～ ・倒れたときに通報できる。 	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、屋内・屋外軽作業（大工仕事、植木剪定など）、屋内・屋外管理・作業（受付、駐車場管理など）、福祉・家事サービス（買い物、掃除・洗濯など）の分野での仕事を受けることが可能です。</p> <p>また、本市では高齢者見守り事業として、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。人感センサーは、異常を検知してから、最長でも12時間以内に通報され、安否の確認を行う仕組みになっています。なお、月に1度、利用者にお伺い電話をかけ、利用者の生活状況の確認や相談にに応じています。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
136	<p>大和には星の名前のついた新しい施設がいくつかできたのに「プラネタリウム」がないのが変な感じがします。 「プラネタリウム」なら一人でも年令とわず楽しめゆっくりくつろげる空間になると思います。</p>	図書・学び交流課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	現時点でプラネタリウムを整備する予定はありません。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
137	集会場が有ると良いのだが、互いの安否が解るのだ。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市内各地でひまわりサロンやミニサロンが開催されています。また、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。</p> <p>なお、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。</p> <p>学びの場としては、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（旧のぎく大学）”を開講しますので、ぜひご参加ください。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
138	くつろいだ空間で、日本の名作の小説を朗読を聞く空間を作る。	図書・学び交流課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	文化創造拠点シリウスを運営する指定管理者に伝え、今後の運営の参考とさせていただきます。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。残念ながら、小説の朗読に関しては講座の予定はありませんが、広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
139	外出の機会を増やす事。に関して。市内循環バスについてですが、バス停や案内誌等に出ている地図が細かすぎて見えにくい。バス停に必要な路線だけを明確に書くという事は出来ないですか。市内全体の路線はそのバス停に必要なのでは？停留所カンバンにその路線の停留所各を企て明記して下さい。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	コミュニティバスに関しては、これまで利用者の皆様から様々なご意見やご要望をいただいています。今回いただいたご意見につきましても、更なる利便性向上に向け、今後の参考とさせていただきます。
140	社会、そして人とつながりたい！！と思えるような環境をつくる！例えるならば、先日オープンした神奈川県大井町の「BiOTOPiA」、心身共に健やかに生活するためのアイデアが沢山盛り込まれた施設で、緑がイキイキと整備された環境に、オーガニックなど、身体に良い食事（レストラン）、またゆったりと運動できるスペースなどを設けたら、ちょっとそこまで～♪と気軽に外に出るきっかけになるのでは◇◇◇◇と私の老後はそんな機会に触れたい！と思ひまして書かせて頂きました。	健康づくり推進課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	貴重なご意見をありがとうございます。本市では文化創造拠点シリウス4階に神奈川県から『未病センター』の認証を受けた『健康度見える化コーナー』を設置しており、健康測定機器の設置や健康相談、週3回の健康講座等を開催しています。また、今年8月にオープンした市民交流拠点ポラリスにも『健康度測定コーナー』を設置いたしました。ビオトピアのような自然豊かな広大な敷地などは、本市においては困難な状況ではありますが、市民の健康増進に取り組んでまいりますので、ぜひご利用をご検討ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
141	<ul style="list-style-type: none"> • 仲間や連絡網が必要 • 趣味の活動の場を小・中学校を開放する。生徒も使える。 • 管理人は専門に置く。先生ではなく。 	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。会場は保健福祉センターや生涯学習センター（シリウス）などで開催をしています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。
		教育総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	「趣味や活動の場を小・中学校を開放する。生徒も使える。」という提案について。学校開放事業として、大和市立学校施設使用条例に基づき、趣味やスポーツ活動において、小・中学校の特別教室や校庭、体育館の貸し出しを行っています（利用には事前登録が必要です）。申請先については、特別教室は図書学び交流課、スポーツ活動はスポーツ課になります。そのほか、自治会活動や、青少年の育成に係る活動においても利用することができ、申請先は教育総務課になります。
		図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	身近な学習・コミュニティの場づくりを目的として市内の小中学校のうち9校において特別教室を開放しています。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
142	<p>絵画、写真、手芸等趣味をやっている人、自分の作品を小さなブースでよいので土、日等で短い期間でもよいので、展示して皆に見てもらうことで、生きがいと人との交流が生まれるのでは。具体的には「テーマ」と展示の場所とブースの大きさ決めて、市報で通知（むろん道徳に反するものは禁止）</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。同センター内で活動しているサークルの作品展示の機会として、例年3月に「サークル活動作品展」を老人福祉センター内で開催しています。
		文化振興課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では、市民の日頃の活動の発表の場として、毎年11月の文化祭で「絵画」「書」「写真」、3月のさくら文芸祭で「短歌」「俳句」「川柳」の一般公募展を開催しています。いずれもシリウスやイコーザ等で一定期間展示をしています。出展したい作品をお持ちの方はぜひご参加ください。
※広報広聴課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
143	鶴間には食事をしようと思っても一人で入れるお店がありません。一人でも気軽に入れる定食屋を誘致して欲しい。そういう場所でもあれば食事をしながら話の出来るお一人様同士の場所が出来ると思います。一人だと食べる事が雑になりがちで体にも良くないと思います。	産業活性課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	特定の店舗を誘致することは民間事業者や地権者の経営判断となりますことから、難しい面がありますが、地域における多様な店舗の存在は地域の活性化のために必要なことと考えます。いただいたご意見は地元商店会支援の参考にさせていただきます。
※健康福祉総務課、高齢福祉課にも情報提供しています。				
144	「おひとり様」を近所の3～5家族で見守るしくみがあるといいと思います。遠くに住んでいる家族が心配な事があったときなど、連絡をもらってすぐ様子を見に行き行って大丈夫か伝えるなど。複数で支えれば1人1人の負担も軽く、取り組みやすいかと思えます。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では、要支援・要介護認定のない70歳以上の在宅の方や、要支援・要介護認定のある方を対象にした調査を行い、高齢の方の生活状況を把握し、民生委員による地域の見守り活動に活かしています。また、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。同システムでは月に1度、利用者の近況を伺い見守りを行うための電話も行っています。さらに、高齢の方の在宅時や認知症により徘徊している人などを見守るため、市内で活動する民間事業者と「地域の見守りと安心できるまちづくりに関する協定」の締結を進めています。
		健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	「おひとり様」を近所で見守っていただく仕組みを市が強制することは出来ませんが、そういった関係は地域社会が目指すところだと考えられますので、市がどのように関わられるのか参考にさせていただきます。
145	南林間から鶴間の間の二条通りを一方通行にして、歩道をつくって商店街に安心して出かけられるようにしてほしいです。商店街は高齢になったときにお店の人、お客さんどうして話をすることができるステキな場所だと思います。	道路安全対策課	(8)市の所管ではないもの	交通規制は、交通管理者である警察の所管となります。また、一方通行のような交通規制に関しては、その地域の商店会や自治会などの地域の総意が必要であるため、今回のご提案については、市より商店会、自治会へお伝えいたします。
※産業活性課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
146	<p><外に出られるような仕組み作り（一人で家に居なくてよい場所を作ってあげる）食堂（レストランとランチ、喫茶ができる）と併設した趣味ができるetc（男子は将棋や囲碁、女性は編物や手芸等）スペースを設けて誰もが自由に出入りできる場を設ける。</p> <p>※特に80代になるとおしゃべりしたいが相手がいないため、少し話しかけると帰えしたくなくていつまでもおしゃべりをする人が多いので、食事やお茶ができ、何か自分で持参してでも趣味ができるスペースがあればやりがい生きがいもでてくるのでは、互いに研鑽し、おしゃべりができ楽しく過ごせるのではないか。</p> <p>材料は大和の農家から安く仕入れする。料理を作る方も、料理が好きな方のボランティア等⇒アルバイトでもよいと思う。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
147	<p>1年間に1度でもいいので高齢単身世帯に訪問するべきだと考えます。また、今行っている活動を質を上げて行って欲しいです。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市では、要支援・要介護認定のない70歳以上の在宅の方や、要支援・要介護認定のある方を対象にした調査を行い、高齢の方の生活状況を把握し、民生委員による地域の見守り活動に活かしています。</p> <p>また、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。同システムでは月に1度、利用者の近況を伺い見守りを行うための電話も行っています。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
148	<p>年金が少ない為、自分一人分は賄える様、身体が動く間は老体にムチ打って働きたいと思っています。大和市では「70代は老人と呼ばない」と宣言をしているので70代でも働きたい人は、いつまでも働ける様仕事場を増やして欲しいです。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、屋内・屋外軽作業（大工仕事、植木剪定など）、屋内・屋外管理・作業（受付、駐車場管理など）、福祉・家事サービス（買い物、掃除・洗濯など）の分野での仕事を受けることが可能です。</p>
※政策総務課、産業活性課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
150	駅のそばに、公園にぜひシャワートイレ設置をお願いしたい。ランニング、犬の散歩等々にいつも困ってる人々が多いです。ウォーキングで歩いている人たちのためにもぜひ実現させて頂きたい！！	環境総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	本市の鉄道駅周辺の公衆トイレは、つきみ野駅に1箇所と大和駅に2箇所あります。市が管理するつきみ野駅の公衆トイレにシャワー付きトイレを設置することにつきましては、費用面や管理上の問題から、現時点では実施の予定はございません。また、大和駅の2箇所は、民間事業者が設置・管理するトイレを、協定を結び公衆トイレとして使用させていただいています。このうち、小田急マルシェ大和のトイレは平成30年12月までの予定で改修工事を実施しており、工事完了後はシャワートイレが導入される予定です。
		みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	公園にシャワー付きトイレを設置することにつきましては、新設、改修とも費用面や管理上の問題から現時点では実施を見合わせている状況です。
※健康づくり推進課にも情報提供しています。				
151	大和市が高齢者対策として何をやっているか知る機会がありません。広報「やまと」に高齢者情報として高齢者専用頁を作ってはどうか。「老いて行く不安」何とかして！！	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	介護予防セミナー、健康遊具体験会、大和市民大学、各種福祉サービスなどを、「広報やまと」にて定期的にご案内していますので、ぜひご覧ください。また、高齢の方向けに「大和市高齢福祉サービスガイド」を市内9か所の地域包括支援センター、コミュニティセンター、学習センター、市立図書館、シルバー人材センターなどで配架しています。なお、大和市に住民登録されている全戸対象に「市民便利帳」を郵送していますが、こちらにも高齢福祉サービスのページがありますので、ぜひご覧ください。
※広報広聴課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
152	<ul style="list-style-type: none"> 年金でも負担にならない趣味のサークルを豊富にそろえてほしい。 例えば、簡単に作れるお菓子や料理作り。エッセイ教室など文系のサークルも。 シニアでも元気な人はたくさんいるので、シニアでも働ける場所をぜひ作ってほしい！！ 	図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市内には多くの学習団体やサークルがございます。これらの情報については、冊子「団体・サークル情報」を発行しており、各学習センターにて閲覧が可能です。趣味や交流のきっかけとして、ご活用ください。</p>
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。同センターでは、高齢の方が様々なサークル活動を行っており、市ではその支援を行っています。</p> <p>また、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。</p> <p>大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、軽作業（大工仕事、植木剪定など）、管理・作業（受付、駐車場管理など）、福祉・家事サービス（買い物、掃除・洗濯など）の分野での仕事を受けることが可能です。</p>
※産業活性課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
153	<p>近くに”さくらの散歩道”や遊歩道があり、ベンチ・腰掛は所々ありますが、急な雨やこれからの季節、屋根のある”パーゴラ”を設置してもらえると助かります！ちょっとテーマから離れますが、シルバー野球で「下福田球場」を良く利用しています。いろいろ改善してもらいたいと思います。「大和スタジアム」のスコアボードやトイレを改良する事は開会式時ききましたが、数少ない市民球場にもっと目を向けてもらいたい！と心からお願い致します。是非ご一考を期待しています！！</p>	みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	今後の公園整備の参考意見とさせていただきます。
		土木管理課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	ベンチ等工作物の設置については、交通に支障がない場所であることが前提であるとともに、近隣家屋等への影響なども考えて対応しています。このため、現状においては、新たにパーゴラを設置する考えはございません。
		スポーツ課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	日ごろより下福田野球場をご利用いただき、誠にありがとうございます。施設の様々な改善につきましては、限られた財政状況の中で市内に数多くあるスポーツ施設の維持管理等に努めていることから、早期の具体的な対応は困難でございますが、いただいたご意見を今後のスポーツ行政運営の参考とさせていただきます。
154	<p>”市民一人ひとつスポーツの進め” 大和市ターゲット・バードゴルフTGBを通じ地域在住者の親睦と体力の維持・向上及び健康の増進をはかる事を目的としている。 「70歳代を高齢者と言わない都市やまと」宣言も有り、健康を維持し、自立した生活を送れる様活動している。</p>	健康づくり推進課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>運動を通して自身の健康づくりに取り組んでいただき、ありがとうございます。今年度から市が事務局を務める大和市健康普及員の健康教室一環として大和市ターゲットバードゴルフ協会と協力し、T B Gの運動体験教室を実施させていただきました。 市では、ひろく健康づくりに役立つ情報を発信し、体験できる場の提供に努め、今後も、市民の健康づくりを支援してまいります。</p>
※高齢福祉課、政策総務課にも情報提供しています。				
155	<p>役割を持たせることが大事なのかなと考えます。訪れたいような居場所は行こうと思えば沢山あります。そこに行かない、参加しない人はどんなに素敵な所でも行かないでしょう。仕事と同じで、行かなきゃいけない！！と思わせる役割りを与えてあげることが先だと思います。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>地域の老人クラブでは、会員の方が公園や道路の清掃活動や、一人暮らしの方等を訪問する友愛活動を行っています。また、大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。こうした組織の会員となり活動することが可能です。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
156	大和駅南側商店がいの西側の歩道は工事中、大部分は歩道が使用できません。多くの人の通る歩道なので、歩道部分は先行しての工事を折にのぞむ。危険が大である。	土木管理課	(8)市の所管ではないもの	当該箇所工事は、民間事業者によるものとなっています。状況を確認し、歩行者の安全が図られるよう、施工業者へ注意等を促してまいります。
157	図書館まで行く、プロムナードになぜベンチを無くしてしまったのですか。ひとりで話しあいてがないので、ベンチで話をするのが楽しみでした。知らない人とスーパーで話すことなどできない。身近な人達とお話したいです。ガーデンも無くなったのもさみしいです。	土木管理課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	駅東側プロムナードにつきましては、文化創造拠点シリウスのオープンによる往来者の増加と、防犯性の向上ため、ベンチなどを撤去してインターロッキング舗装により、安全な歩行空間を確保しました。ベンチの設置につきましては、今後の周辺の土地利用による街並みの変化に合わせて調査研究を進める必要があると考えています。
※高齢福祉課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
160	親が働いている子供（小学生等）を、学校の後にあずかってくれたり、幼稚園や小学校の送迎をしたり子供と高齢者が関わりを持てる社会作りが大切だと思います。	すくすく子育て課	(5)一言提案以前から対応しているもの	幼稚園、保育園、小学校などの送迎や登園（登校）・終了後の預かりなどのサポートをご希望の場合は委託先である大和市ファミリーサポートセンターに登録を願います。連絡先：046-264-5726
		こども・青少年課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では、放課後帰宅しても、保護者の就労や病気等により、適切な保護が受けられない児童を対象に、放課後児童クラブ事業を実施しています。また、放課後の安全安心な居場所として小学生を対象に市内市立小学校全19校で「放課後子ども教室」を週3日開催しており、放課後の校庭や体育館、余裕教室で遊ぶことができます。放課後子ども教室では、地域ボランティアを活用し多世代交流を図っています。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
161	<ul style="list-style-type: none"> 趣味を他の人と楽しむ。 生きていることの価値についての本や話を聞く。 (人間以上の)神様が一人一人に関心をもち愛していることについて知る。 	図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市内には多くの学習団体やサークルがございます。これらの情報については、冊子「団体・サークル情報」を発行しており、各学習センターにて閲覧が可能です。趣味や交流のきっかけとして、ご活用ください。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	60歳以上の方を対象とした“大和市民大学(のぎくコース)”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
162	<p>①興味のある事に先ず参加してみる。お仲間を作る。情報がふえる。 朝のラジオ体操→ノルデックウォーキングにさそわれ、おしゃべり仲間ができました！！</p> <p>②現在一軒家ででの独り暮らし、自立できていますが、今後、自分用が足りなくなった時の不安有。判断に困った時市民相談を利用します。プロの意見が迅速に聞けると良いです。お年寄りホットライン等</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>①60歳以上の方を対象とした“大和市民大学(のぎくコース)”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。</p> <p>②身近な相談窓口としては、地域包括支援センターがあります。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが連携して相談、支援に取り組みます。お体のことや介護のことなど総合的にご相談いただける窓口になっています。</p>
		市民相談課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民一般相談では、市民相談員が日常生活の中での困ったことの相談をお受けしています。内容に応じて、各専門相談の場や関係機関のご案内もいたしますので、ご利用ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
163	孤立とあるが、自治会の回覧をまわす、順番で班長がまわって来ると集金がつきもの、口もきかない人の所へ行くのはいやだ！ならば自治会をやめた方が良いとぬける人が多い。私もぬけたい、ものすごくいやだ！そんなことをごぞんじか、自治会の役員は手当が出ているのだから、集金などもやって下さい。本当に願う、気持ちを分かって下さい。	生活あんしん課	(8)市の所管ではないもの	市民生活を営むうえで隣人との付き合いはとても大切であり、日頃より声を掛け合える関係を築いていることが、よりよい街づくり(地域づくり)につながるものと考えます。 体調などにより、班長など役員をお引き受けいただくことが難しい場合は、ご加入の自治会へご相談くださいますようお願いいたします。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
164	最近「おひとり様」になりました。今は未だ手続きなどで忙しく、老人会の様子など聞いていませんが、もっと気楽に好きな時に立ち寄れる場所が近くに欲しいです。おしゃべりがしたい。友達はいませんが、それぞれ家庭も有り遠くだとなかなか会えません。そういう場所が既に有るなら「公報やまと」で教えてください。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
※広報広聴課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				
165	将棋を指すのが唯一の楽しみです。公的な場所はありますが世話してくれる人がいないし、相手も限られているし面白くありません。その点、深見西にある将棋ができる場所は対局時計もつき、手合係もいますのですごく楽しいです。市から補助金がほしいです。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。こちらの施設では、浴室、健康器具、貸出図書、集会室等の設備があり、60歳以上の市民の方であれば、無料で利用することができます。同センター内では、同じ趣味の方同士の交流も活発で、卓球、囲碁・将棋、カラオケなど幅広いサークル活動も行われていますので、ぜひご活用ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
166	国民年金生活では充実なく孤立しています。 是非食事1日500円 ガス、水道、電気料使用料の80%補助制度して下さい。現状では毎日が苦しいの一言です。	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	ご提案いただきました「公共料金に対する補助金」は、実施の予定はございませんが、保健福祉センター内の「老人福祉センター」では、平日に入浴施設を無料でご利用いただいています。その他にも、健康器具、貸出図書、集会室等の設備があり、60歳以上の市民の方であれば、無料で利用することができます。また、毎月6のつく日に、市内銭湯とも提携し、ふれあいの場として入浴施設の無料開放を行っていますので、ぜひご利用ください。
※健康福祉総務課、保険年金課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
167	年齢により必要な情報が変わるので、ある年齢の範囲でくくった情報紙やメールでの情報発信はいかがでしょうか？例えば「50代、おひとりさま」向け情報紙や「60代、新しく越してきた人のためのメール発信など」	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	介護予防セミナー、健康遊具体験会、大和市民大学、各種福祉サービスなどを、「広報やまと」にて定期的にご案内していますので、ぜひご覧ください。また、高齢の方向けに「大和市高齢福祉サービスガイド」を市内9か所の地域包括支援センター、コミュニティセンター、学習センター、市立図書館、シルバー人材センターなどで配架しています。なお、大和市に住民登録されている全戸対象に「市民便利帳」を郵送していますが、こちらにも高齢福祉サービスのページがありますので、ぜひご覧ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
168	だんだん地域の人達が都会的になり、1人1人が家の中に入り外に出ない為、何か事がおきた時の事を常に考えます。日頃、声をかけ合う機会があればと思います。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では、要支援・要介護認定のない70歳以上の在宅の方や、要支援・要介護認定のある方を対象にした調査を行い、高齢の方の生活状況を把握し、民生委員による地域の見守り活動に活かしています。 また、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。同システムでは月に1度、利用者の近況を伺い見守りを行うための電話も行っています。 さらに、高齢の方の在宅時や認知症により徘徊している人などを見守るため、市内で活動する民間事業者と「地域の見守りと安心できるまちづくりに関する協定」の締結を進めています。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
169	1人過しの由家の中に充実した生活を望む者として広報広聴課に通じる安否確認を知らせる方法がほしい。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では高齢者見守り事業として、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。人感センサーは、異常を検知してから、最長でも12時間以内に通報され、安否の確認を行う仕組みになっています。また、月に1度、利用者にお伺い電話をかけ、利用者の生活状況の確認や相談に応じています。
※健康福祉総務課、広報広聴課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
170	手軽なイベント（無料や500円）で近場の散歩など、個人で企画しネットワーク化する。健康にも良く、人の繋がりも拡大する。学校の体育館を利用してイベントを企画する。	健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	いただいたご意見を参考にさせていただきながら、地域の皆様が気軽に参加でき、自主的な健康づくりにつながるようなイベントを検討していきます。
		高齢福祉課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。今回いただいたご意見を今後の参考にさせていただきます。
※教育総務課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				
171	今、どこでもファーストフードが有りどこも人でたくさんあふれかえっています。カフェでも同様です。静かにおちついたカフェで、人と過ごす事が出来たらと、前から思っていました。高齢者がきがるに出来るカフェルーム見たいな所があったらなと思います。そこにはいろんな人達と輪を作る機会になったり、健康について学んだり、物を作ったりなどの場所があったらと考えてます。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		健康づくり推進課	(5)一言提案以前から対応しているもの	文化創造拠点シリウス4階健康コーナーでは、健康づくりや最新の医療情報の収集に役立つ健康に関する図書が多数集められています。同施設内の健康テラスでは月・水・金の13時半から健康に関する講座を開催しています。併せて、保健師・管理栄養士が健康度見える化コーナーにいますので、健康に関するご質問・ご相談についてもぜひご利用ください。
		図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市内にある学習団体やサークルの情報は、冊子「団体・サークル情報」でご覧いただけます。各学習センターにて閲覧が可能ですので、ご参考になさってください。また、身近な学習・コミュニティの場づくりを目的として市内小中学校の特別教室を開放しています。図工室や家庭科室など、陶芸や調理実習、木工などが可能ですのでグループ学習にご活用ください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
172	<p>町内会制度の改革</p> <p>一. 回覧はポストに入れるだけでなく声掛を心がける。</p> <p>二. 組長は配布時に声掛けを！</p> <p>三. あいさつが気軽に出来る環境づくり。継続は力なりです！！</p>	生活あんしん課	(8)市の所管ではないもの	<p>ご意見のとおり、市民生活を営むうえで隣人との付き合いはとても大切であり、日頃より声を掛け合える関係を築いていることが、よりよい街づくり（地域づくり）につながるものと考えます。</p> <p>組長や回覧版回付等の業務は自治会ごとのルールで運用されていますので、業務改善のご提案等については自治会へご相談いただきますようお願いいたします。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
173	<p>シリウス反対者より、座間図書館、大和より他の方が使い勝手が良い。上物行政をする前に自転車置場を考えて下さい。大和市・市民は都心に働きに行き（ほとんどの人が）市民税を払っています。労働者をもう少し大事にして下さい。新宿の自転車置き場少ないが24時間¥100ですよ。有料でもいいが本当に必要としている事を考えてますか？よろしくお願い致します。</p>	道路安全対策課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>大和駅東側に「大和駅プロムナード自転車駐輪場A、B」合計140台分の市営駐輪場を設置しています。</p> <p>また、平成30年2月より、民間事業者と連携した駐輪場シェアサービス「みんちゅう」を中央林間駅と大和駅で開始いたしました。</p> <p>このサービスはマンションや店舗など空いている土地やデッドスペースなどを駐輪場として活用し、利用者はスマートフォンのアプリから駐輪場を予約して利用するもので、大和駅周辺では、約90台スペースが登録されています。</p> <p>現時点では、市営の駐輪場を新たに設置する予定はありませんが、民間事業者と連携して、駐輪場の拡充を図っていく予定です。</p> <p>下記URLのページにてアプリのダウンロードができますのでご利用いただければと思います。</p> <p>【大和市 駐輪場シェアサービス「みんちゅう」】 http://www.city.yamato.lg.jp/web/d-seibi/mintyu.htm </p>
※図書・学び交流課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
174	”今の放送なんて言った?”と家族にきけないおひとり様のためにも、町内放送をもう少し聞きとりやすくして下さい。最近の放送の方が聞こえづらくなっているような気がします。女性の声はワンワンしてしまいます。男性の声の方がお年寄りにも聞きやすいようです。TVのアナウンサーなども男の声がきこえやすいという話をききます。	危機管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>防災行政無線の屋外拡声子局（スピーカー）は、音声の伝搬調査を実施したうえで、現在市内89か所に設置しています。しかし、周辺の建築物や天候などにより聞こえづらい、または、聞こえないという事象が発生してしまいます。そこで、本市では防災行政無線の内容を確認できるフリーダイヤル（0120-112-933）による自動音声応答装置、やまとPSメールやヤマトSO S支援アプリなど様々な手段を使い情報をお伝えしていますので、ご活用くださるようお願いいたします。</p> <p>放送の声につきましては、男性の声が良いという意見がある一方で、女性の声が良いという意見も数多くいただいております。平成27年11月から女性の声による放送を実施しています。</p> <p>今後も市民の皆様の意見を取り入れつつ、より聞き取りやすい放送の実施に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
175	シリウスや大型ストアの中に、応急処置の可能な（＝急患を診られる）医師（内科と外科）が医院が居てくれたらと思います。 先日、70代の女性がシリウスで転び歯を2本ぬけてしまい口唇を縫う怪我をしました。そうでなければ医務室のように看護師を常駐して診たり、手当したり、相談できたら良いです。	健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>現時点ではシリウス施設内に救護室は配置されておられません。怪我人が発生した際には、指定管理者やまとみらいのスタッフが応急処置に当たっています。いただいたご意見を参考に利用者が安全に過ごせるよう努めてまいります。</p>
※図書・学び交流課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				
176	「大和市内コミバスを間かく、ルートを見直して欲しい」。 出来るだけ外出機会を持つ為にコミバスが頼りになる。現状ルートによっては30分間かく、～2時間間かくと異なっている。高年齢になり運転免許も返上、外出の機会がなくなり、身心の加齢を防ぐ為ぜひ、検討改善して下さい。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>コミュニティバス「のろっと」の運行ダイヤは、総延長約20kmのルートを2台のバスで運行するという制約がある中で、従来の運行便数を維持しつつ、かねてから要望のあった午前の便のより早い時間帯での運行の実現など、各便の利用傾向や全体的なバランスを考慮しながら編成を行った結果、現在の運行本数となっています。</p> <p>コミュニティバスについては、これまでもさまざまなご意見やご要望をいただいております。今回いただいたご意見も含め、今後の参考とさせていただきます。</p>
※道路安全対策課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
177	今回のテーマとは少しズれてますが、防災放送(?)あのような放送が音が割れてしまっていて何を言っているか良く聞く事が出来ません。是非改善か増設をお願いします。	危機管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	防災行政無線の屋外拡声子局(スピーカー)は、音声の伝搬調査を実施したうえで、現在市内89か所に設置しています。しかし、周辺の建築物や天候などにより聞こえづらい、または、聞こえないという事象が発生してしまいます。そこで、本市では防災行政無線の内容を確認できるフリーダイヤル(0120-112-933)による自動音声応答装置、やまとPSメールややまとSOS支援アプリなど様々な手段を使い情報をお伝えしていますので、ご活用くださるようお願いいたします。 なお、現在、設置しているスピーカーについては、伝搬調査により周辺のスピーカーとの関係から現時点での最適な設定であり、スピーカーの増設や調整はかえって聞き取りにくい地域を増やすことにつながりますので、ご理解とご協力をお願いします。
178	①柳橋ふれあいプラザ改築計画に一言、高齢の人の希望は勝手だけど6/1~8/31だったら良かった!寒い時はあったまりたいよね!・・・ ②元気な70才から80才の働く意欲をひきだす事業 賃金でわなくまだ社会に少し役立っている自覚のもてる様な事。働きたい!	施設課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	①施設全体の改修計画により実施するものですが、今後の工事実施の際の参考とさせていただきます。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	②大和市シルバー人材センターでは、60歳以上の方が会員となり臨時的・短期的な仕事を請け負っています。現在では、軽作業(大工仕事、植木剪定など)、管理・作業(受付、駐車場管理など)、福祉・家事サービス(買い物、掃除・洗濯など)の分野での仕事を受けることが可能です。
※産業活性課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
179	①ご近所とのコミュニケーションを ②ボランティアをお勧め大勢の人達との交流が生まれ1人でも寂しくなく過ごせます。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では、現在、高齢の方を地域で支え合う活動である、生活支援体制整備事業「協議体」の設立を進めています。地域で話し合いを進めていくなかで、各地域の団体が参画し地域の支え合いが進み、その一方で高齢の方も支えられるだけでなく、ボランティア等活動に参加することで交流や活力につながるよう地域の醸成を図ってまいります。
		市民活動課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市役所本庁舎1階の市民活動課内に、「やまとボランティア総合案内所」を設置し、市内のNPO法人や市民活動団体等で募集しているボランティア活動の情報提供を行っています。また、年に複数回、市内の商業施設に出向いて「出張！ボランティア総合案内所」も開催していることから、引き続き、市民の皆様へわかりやすい情報提供を心がけてまいります。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
180	市役所の前 町の中の道路の草とりをしてきれいな大和市にしてください。	土木管理課	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	道路の植栽帯やのり面等については、交通に支障が生じる場所から順次草刈りを行っています。歩行者の方々が安心して快適に道路をお使いいただけるよう、道路の維持管理に努めてまいります。
181	6月23日土曜日お忙しいなか市役所のロビーで電位治療について話を聞いて頂きましてありがとうございました。姑97才嫁78才老々介護の身にとりまして少しでも長く健康で介護をしていけますためにも電位治療器が必要です。中央林間の体育館に設置して頂けましたらとてもとてもうれしいです。	健康づくり推進課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	貴重なご意見をありがとうございます。電位治療の使用や体験は個人の判断で行っていただく段階かと存じます。また、治療を行うのは、病院や診療所の役割であると考えており、現在のところ導入予定はございません。ご理解賜りますようお願い申し上げます。
		※図書・学び交流課にも情報提供しています。		

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
183	<p>・あなただけではなく、私もおひとり様というように仲間として何かあったらお互い様と近所の輪をつくる。 年齢があがれば動きたくなくなる日も出てくると思いますが、ほっといてほしいという日もあると思いますが、だれかがサポートする形になると思います。1人じゃなく2人or3人組のサポートがいいのではないかと…。おひとり様自ら、中心となって市にまかせるのではなく、自主的に動いてもらうような形がベストだと思います。ひとり生活で食事の仕度をするということは大変なことだと思う。お茶1杯でも自分で入れる男の人は何人いるのか…楽しい事がないと認知症になったり、精神疾かんとかも出てくるかもしれないし輪をつくってお茶会とか食事会とか足を運んでもらえるようなサポートから考え始められたらなんて思います…。人の役に立ちたいと思っている人はいると思います。年齢がたって、料理も上手な女性の人達いっぱいいると思います。ボランティアなのか…どうするのか？こんな意見いかがですか？</p>	健康福祉総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	おひとり様を支援するボランティアは現状でも一部の地区社協などで活動されています。全市的にくまなく活動していただくように出来るか地域と考えてまいります。
※高齢福祉課にも情報提供しています。				
186	<p>孤独死にならないよう、定期的なメール配信サービスで近況報告ができるようなシステムがよい。メールの内容などは、AIなどが判定し、気になるものがあるときは、スタッフが訪問できるようになっているとよいと思う</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では、高齢者見守り事業として、65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方に、ボタン1つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与する「高齢者見守りシステム」の設置を進めています。人感センサーは、異常を検知してから、最長でも12時間以内に通報され、安否の確認を行う仕組みになっています。また、月に1度、利用者にお伺い電話をかけ、利用者の生活状況の確認や相談に応じています。
※健康福祉総務課、情報政策課にも情報提供しています。				
187	<p>大和駅からシリウスに通じるプロムナードに「ベンチ」を。一人用ベンチも、二人用三人用でも先に一人座っていると利用しにくいので、一人用を数多く設置して欲しい。</p>	土木管理課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>駅東側プロムナードにつきましては、文化創造拠点シリウスのオープンによる往来者の増加と、防犯性の向上ため、ベンチなどを撤去してインターロッキング舗装により、安全な歩行空間を確保しました。 ベンチの設置につきましては、今後の周辺の土地利用による街並みの変化に合わせて調査研究を進める必要があると考えています。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
188	<p>やまとんGOについて ノロットは100円なのにどうしてやまとんは150円なのですか？大和市は他の市区町のように老人に対して何の特典もありません。年金生活者にとってありがたい乗り物です。せめて100円にしていれば外に出るのも楽しみになります。</p>	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>運賃の違いにつきましては、「やまとんGO」は、これまで「のろっと」が運行できなかった住宅地内を30分ごとに運行しているほか、運行時間帯が異なることなど、より充実したサービスを提供していることから、150円としています。</p>
※高齢福祉課、健康福祉総務課にも情報提供しています。				
189	<p>孤立せず、充実した生活をするには、外出する機会をふやすことだと思う。たまには少し遠くへ買物に行ったり、友達と会ったり…。そのために他の市等が行っているバス券の支給を望む。病院へ行くにもたすかるし。1人暮らしにはバスが足なのです。「のろっと」の本数もふやしてほしい。</p>	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	<p>本市は公共交通機関の利便性が非常に高く、更に利便性を高めるとともに、外出支援なども目的に低額のコミュニティバスを運行していることからバス券支給の実施の予定はありません。</p>
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
190	<p>ノロットコミュニティバスを、ふれあいの森付近の神社上草柳2丁目、グリーンセンター方面に走るようお願いします。駅周辺で開かれたのに足の不自由な老人は行かれない</p> <p>②銭湯が少ないので引地台のお風呂にバスで行きたい</p> <p>③町の放送が聞きとりづらい。</p>	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>市のコミュニティバスは、民間路線バスや他の公共交通が利用しにくい地域を対象に運行しています。しかしながら、現時点では、ご要望をいただいたルートを新設することは難しいと考えています。コミュニティバスについては、これまでもさまざまなご意見やご要望をいただいております。今回いただいたご意見も含め、今後の参考とさせていただきます。</p>
		危機管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>防災行政無線の屋外拡声子局（スピーカー）は、音声の伝搬調査を実施したうえで、現在市内89か所に設置しています。しかし、周辺の建築物や天候などにより聞こえづらい、または、聞こえないという事象が発生してまいります。そこで、本市では防災行政無線の内容を確認できるフリーダイヤル（0120-112-933）による自動音声応答装置、やまとPSメールやヤマトSOS支援アプリなど様々な手段を使い情報をお伝えしていますので、ご活用くださるようお願いいたします。今後も市民の皆様の意見を取り入れつつ、より聞き取りやすい放送の実施に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p>
191	<p>・両親が高齢になってきており、もしもの時の事も考えなくてはいけないのかなと思う様になってきました。しかし、もろもろの知識がなく、不安がたくさんあります。また、遺品の整理など業者をお願いしたいと思っても、どこに託してよいか。また、このご時世、悪質な業者だったらなどの不安もあります。市で優良企業などを調査して教えてほしいです</p> <p>中央林間六丁目の交差点いつも右折危いです！！点滅信号にして下さい</p>	健康福祉総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>「おひとり様などの終活支援事業」では、自身の葬儀や納骨、遺品整理などの心配事についての相談を承っております。</p>
		道路安全対策課	(8)市の所管ではないもの	<p>信号機は、交通管理者である警察の所管となります。今回のご提案については、市民からのご要望として、市より大和警察署へお伝えいたします。</p>
192	<p>のぎく大学が終了し、大和大学に統合されましたが、実際に高齢者がいける範囲は、私の両親を見ても、市内だからといって、ひとりで行くことができません。せめて、学習センターや身近な学校でもっと家を出る機会を作ってほしいです。認知症に備えるとか高齢者を高齢者にしないのならば、もっと身近で参加できる機会をぜひ作ってください。よろしくお願いします。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市内各地でひまわりサロン（健康体操など）やミニサロンが開催されています。また、市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぶらっと高座渋谷”では、月に1度、口腔、栄養、運動をテーマにぶらっとミニ講座を開催していますので、お気軽にご参加ください。</p>
<p>※図書・学び交流課、健康福祉総務課にも情報提供しています。</p>				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
193	訪れたい居場所を作ってくれてもその場に通う足が無くては利用出来ない。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	本市のコミュニティバスについては、主に市民の方々の日中の移動手段や、それぞれの地域の駅・病院・公共施設・商業施設等を結び、外出機会を創出する目的で運行していますが、運行経路や目的地までの乗継など、周知に関しては、検討していかなければならない課題であると捉えていますので、今後の参考とさせていただきます。
194	最近親が共働き世帯のため子どものおひとり様も増えていると聞きます。そんな子どものおひとり様と高齢者のおひとり様、両方が集える場所を作ることで、第2の孫、第2の祖父母のような暖かい“つながりを作る場”を提供できるのではないのでしょうか？ また、大和市に学習支援ボランティア等を作ってほしいです。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご利用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		こども・青少年課	(5)一言提案以前から対応しているもの	本市では、現在、子どもたちの「孤食」を少しでも減らし、子どもが安心できる地域の居場所づくりと保護者への子育て支援を目的として、無料もしくは安価な料金で食事の提供等を行う市内4箇所の「こども食堂」に対し、運営の補助を行っています。また、今年度7月からは「こども食堂」と同時に行われる世代間交流や学習支援事業についても、運営の補助を行っています。
		指導室	(5)一言提案以前から対応しているもの	学校では、PTAや自治会等を通して、ボランティアを募り、授業・行事でご協力いただいています。教育委員会でも、ボランティア登録を行っており、学校からの要望があれば、ボランティアを紹介しています。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
195	TVで見たのですが、デンマークでは様々なクラブ活動が盛んで、ほとんどの人が参加しているということで、無料もしくは低料金で好きなクラブに参加でき、趣味を通じて人と人とのつながりができると生きる意欲が湧くのではないかと思います。一人で移動が難しい方には有効ではないですが…。	スポーツ課	(5)一言提案以前から対応しているもの	身近な地域でスポーツに親しむ機会を提供するスポーツクラブとして現在大和市には、総合型地域スポーツクラブが3団体活動しています。各スポーツクラブは、子供から高齢者まで、様々なスポーツを各々の志向やレベルに合わせて参加でき、各クラブともそれぞれの特徴を活かしながら運営しています。市としても地域スポーツの担い手として又地域コミュニティの核としての役割が期待される総合型地域スポーツクラブの活動を支援することにより、クラブ活動の促進を図っているところでございます。市民の皆さまがそれぞれの志向に合ったクラブ活動への参加等を通して、生きがいづくりや健康づくり、交流の場などとして、スポーツライフに役立てていただけるよう今後とも取り組みを進めてまいります。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。同センターでは、高齢の方が様々なサークル活動を行っており、市ではその支援を行っています。また、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。
		図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市内には多くの学習団体やサークルがございます。これらの情報については、冊子「団体・サークル情報」を発行しており、各学習センターにて閲覧が可能です。趣味や交流のきっかけとして、ご活用ください。
		※健康福祉総務課にも情報提供しています。		
196	いろいろな催しの情報を知りたいので、（つきみ野学習センターにたくさん置いてあるような）ちらしを中央林間図書館にも置いて欲しい。	図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	中央林間図書館にはパンフレットラックが設置されており、様々な催し等のチラシ等が配架されています。

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
197	開かずの自治会館！について 「下鶴間子どもの広場」内に設置された「南林間東北自治会館」は、もっと年寄りの囲碁、将棋、講演、雑談等に自由に開放すべき。公費の無駄にならぬよう。	生活あんしん課	(8)市の所管ではないもの	当該自治会館は、自治会が所有、管理運営を行っています。自治会館の運営、使用方法については地元自治会にご相談いただきますようお願いいたします。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
198	中央林間西に住んでいます85才の老婆です。そしていわゆる「おひとり様」の1人でもあります。この年齢になりますと、足腰が弱まり遠くに行けません。で、ぷらっと中央林間のような施設が欲しいです。近所に。やまとん号バス停のそばでしたら、尚うれしいです。実現を期待しております。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	「ぷらっと中央林間」に代わり、中央林間東急スクエア3階にゆったりとくつろぎながら読書ができ、飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として誰でも集うことができる「市民交流拠点 ポラリス」を開設しました。新しい施設で、清潔で過ごしやすい環境が整っていますので、ぜひ有効活用してください。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				
199	①プラットを7月以降も続けて開場して下さい。そして市民がもっと気楽に使えるようにして下さい。お話し会とか、本を目の悪い方に読んであげるためとか、手紙を書く場所に、とかグループで本を読んで話し合うとか、いくらもあります。 ②多胡公園にベンチ、or テーブル、椅子のセットを。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市民の皆様がどなたでも利用できる地域の居場所“ぷらっと”を市内中部、南部にそれぞれ1カ所ずつ（シリウス6階、高座渋谷駅前）設置しています。お子さま連れの方から、ご高齢の方まで、幅広い世代の方々にご利用いただけますので、是非ご活用ください。また、北部は、中央林間東急スクエア3階に飲食やおしゃべりも可能な「中央林間図書館」、旧市営緑野住宅跡地に多世代や地域の交流を深める場として「市民交流拠点 ポラリス」がありますので、是非お気軽にご利用ください。
		みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	今後の公園整備の参考意見とさせていただきます。
※健康福祉総務課にも情報提供しています。				

平成30年度「あなたの一言提案」検討結果（NO. 101～200）

NO.	提案内容 (原則として原文のまま掲載しています。)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方 (平成30年8月末時点のものです)
200	<p>高齢者の足の確保。本当のバリアフリー化。 サークル活動への参加の呼び掛。 市長の様に図々しくないのだ。人見知りなのだ。声掛けを待っている人が多いのだ。</p>	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>高齢の方が趣味やレクリエーションなどを通じて、教養の向上と健康の保持増進を図るための施設として、保健福祉センター内で「老人福祉センター」を運営しています。こちらの施設では、入浴施設、健康器具、貸出図書、集会室等の設備があり、60歳以上の市民の方であれば、無料で利用することができます。サークル活動も活発で、市では活動の支援も行っています。また、60歳以上の方を対象とした“大和市民大学（のぎくコース）”を開講しています。美術、音楽、歴史、情報など様々な分野の講座を用意しており、同じ趣味の方々が多くご参加されています。広報やまとに講座開講の案内を随時掲載していますので、是非ご応募ください。</p>
		図書・学び交流課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>冊子「団体・サークル情報」にサークル情報を掲載することで、サークル活動への参加の呼びかけを行っています。</p>
<p>※健康福祉総務課にも情報提供しています。</p>				